

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ：次回配信日は5月29日(木)となります

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《牛乳類消費は前年割れも減少幅が縮小～引き続き消費喚起に向けた取り組みの強化を》

・5/12週の牛乳類の販売個数は、4品目すべて前年水準を下回った。牛乳類の販売個数が前年水準を下回るのはこれで11週連続となるものの、前年同週比の減少率は前週から縮小し4月以降では最も前年水準に近づいた。一部地域では真夏日も観測されるなど全国的に気温が上昇したことが消費を押し上げた要因と考えられる。牛乳類の内訳を見ると、牛乳は11週連続、成分調整牛乳は19週連続、加工乳は8週連続、乳飲料は45週連続で前年を下回った。

・家計を圧迫する要因となっているコメのスーパーでの販売価格は5/5週が前年同期比202.5%と高水準で推移している。ただし、政府が放出した備蓄米の流通が進む中、安価なブレンド米の流通も増加傾向にある。一連の動きが牛乳の消費にどのように影響するか引き続き注視が必要である。

・北海道では、生乳生産量が前年を上回る水準で推移している。一方で、家庭における牛乳の消費は伸び悩んでおり、生乳の需給バランスは緩和傾向が続いている。今後も関係者が一体となって、牛乳の積極的な需要喚起と円滑な処理体制の構築に向け、万全な対応を継続することが求められる。

・はっ酵乳の3品目の合計販売個数は、7週連続で前年水準を下回った。内訳を見ると、ドリンクタイプは5週連続、個食タイプは8週連続で前年水準を下回った。一方、大容量タイプは37週連続で前年水準を上回った。

・家庭用バターの販売単価は3週連続で下落しているが、3月時点と比較すると高水準を維持している。こうした中で、販売個数は2週ぶりに前年水準を下回った。

《参考》消費拡大運動 JミルクHPリンク先↓

「土日ミルク」

<https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>

「牛乳でスマイルプロジェクト」

<https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qbz.html>

10月2日に「改訂版・戦略ビジョン」を策定・公表しました
資料ダウンロードは下記URLより

<https://www.j-milk.jp/news/strategicvision202410.html>

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(5/12週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：99.2%、成分調整牛乳：96.3%、加工乳：90.5%、乳飲料：95.2%。

牛乳類トータルでは同98.2%

※参考：2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は85.0%。

・販売単価は、牛乳：224.8円、成分調整牛乳205.3円、加工乳：218.9円、乳飲料：173.9円。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

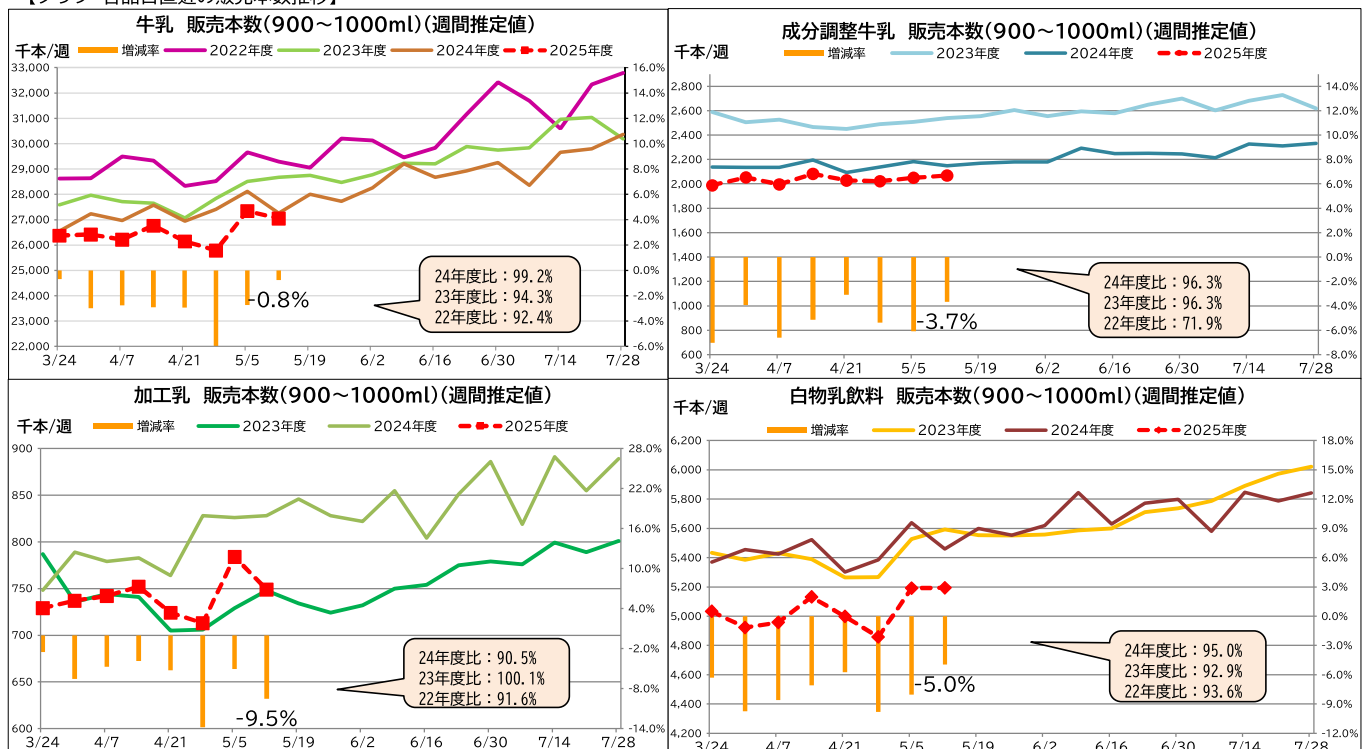
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位：千個、円)

品目	区分	3.24-	3.31-	4.7-	4.14-	4.21-	4.28-	5.5-	5.12-	25.5.12- 22.10.24 価格差	25.5.12- 23.3.20 価格差	25.5.12- 23.7.24 価格差
トータル	販売個数	34,119	34,131	33,910	34,736	33,898	33,378	35,370	35,059			
	販売個数前年比	98.0	95.8	96.1	96.3	96.6	93.3	96.2	98.2	32.7	17.8	15.4
	販売単価	215.6	215.8	216.0	215.7	216.0	216.7	215.6	215.9			
牛乳	販売個数	26,368	26,418	26,214	26,769	26,149	25,783	27,344	27,046			
	販売個数前年比	99.3	97.0	97.2	97.1	97.0	94.0	97.3	99.2	34.5	18.2	17.0
	販売単価	224.4	224.4	224.7	224.6	224.9	225.6	224.3	224.8			
成分調整牛乳	販売個数	1,989	2,053	1,996	2,083	2,029	2,023	2,051	2,069			
	販売個数前年比	93.0	96.1	93.4	94.9	96.9	94.6	93.9	96.3	31.6	16.7	12.1
	販売単価	206.3	205.4	206.8	205.3	206.2	204.7	206.0	205.3			
加工乳	販売個数	729	737	742	752	724	713	784	749			
	販売個数前年比	97.6	93.4	95.3	96.1	94.8	86.2	94.9	90.5	28.0	17.7	7.1
	販売単価	218.1	218.5	218.2	218.5	219.9	218.8	217.0	218.9			
乳飲料	販売個数	5,032	4,923	4,957	5,132	4,997	4,858	5,191	5,194			
	販売個数前年比	93.7	90.3	91.4	92.9	94.2	90.2	92.0	95.2	24.2	14.4	9.7
	販売単価	172.7	173.6	173.7	173.4	173.0	174.0	173.0	173.9			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(5/12週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同105%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上)。

(2)前週(5/5)との比較では、3品目いずれも増加した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	3.24-	3.31-	4.7-	4.14-	4.21-	4.28-	5.5-	5.12-
ドリンクタイプ	➡	↘	➡	↘	↘	↘	↘	↘
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↗	➡	➡	↗	↗	➡	➡	↗



: 前年比90%未満



: 前年比105%以上110%未満



: 前年比90%以上100%未満



: 前年比110%以上120%未満



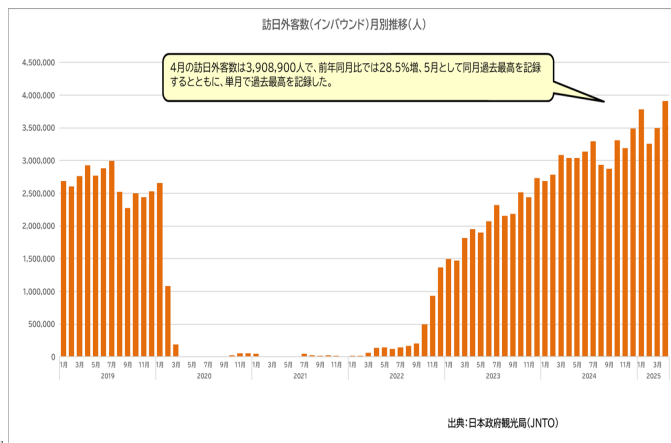
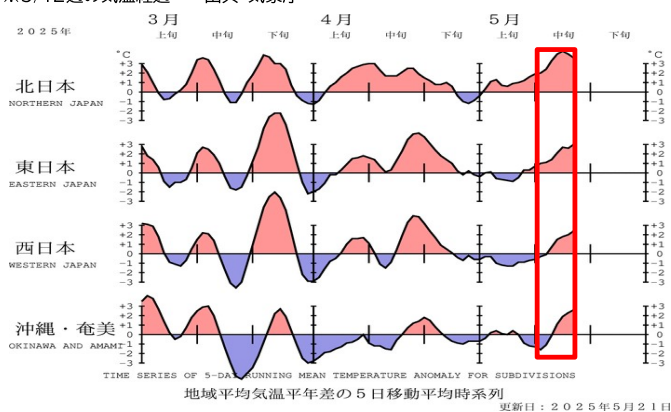
: 前年比100%以上105%未満



: 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※5/12週の気温経過 出典:気象庁



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」